

**令和３年１２月２３日（木曜日）**

**Ｎｏ．９　　　館林高校図書委員会**

**担　 当　２－２　小倉・門田**

図書館だより

**本との出会い大切に！**



とっておきの一冊をあなたに

新着任の先生に本との出会いを語ってもらいます。今回は**大島義人先生**です。

高校時代、学校の図書館で何気なく手にした井上靖の山岳小説『氷壁』に引き込まれ、それ以降しばらくの間山岳小説ばかりを読んでいた時期があった。

　お気に入りは新田次郎で、その作品を読み漁った記憶がある。著者自身、気象庁職員として富士山気象レーダー建設などに携わった経験があるため、山岳や気象や地形に関する描写が非常に緻密であった。中でも印象に残っているのが『孤高の人』である。

　この小説は、実在の日本人登山家加藤文太郎の劇的な生涯を追っている。複数の同行者が協力し、パーティーを作って登るのが常識とされた当時の山岳界の常識を覆し、単独行によって数々の登攀記録を残した彼は「単独行の文太郎」・「不死身の文太郎」と呼ばれるようになる。

　山をこよなく愛し、人生のすべてを山に捧げ、単独行に徹して日本の山々を次々と風のように踏破していった文太郎だった。そんな彼も結婚し、父親となって登山をやめようとする。しかし、失恋の痛手を癒やそうとする友人のたっての願いを聞き入れ、最後の登山に向かうことになる。生まれて初めて人と組んだこの登山で、文太郎は友人とともに厳冬の槍ヶ岳北鎌尾根に消息を絶つ。自分自身のスタイルを捨てたとき、人はもはや別人になってしまうということか。文太郎は山だけでなく人生をも駆け抜けて逝った。まさに人生という方角には、高い山と深い谷とが見えるばかりである。

 『孤高の人』とともに、赤岳で遭難して両足指をすべて失っても不屈の精神で登山を続け、マッターホルン北壁の日本人初登攀を達成した芳野満彦さんをモデルとした『栄光の岩壁』、マッターホルン北壁・アイガー北壁・グランドジョラス北壁の世界三大北壁を女性で初めて制覇した、医師で登山家の今井通子さんをモデルとした『銀嶺の人』のいわゆる山岳三部作の読み比べも面白い。

　万人に与えられる時間の物理的な長さは同じでも、その濃度は例外なしに、決定的に異なる。濃すぎるほど凝縮された人生を送った者のみが持つ、岩よりも固く、山よりも貴い心は紛れもなく神々しく麗しい。そしてただひたすらに羨ましい。

**こちらの２冊は図書館にあります。**

『氷壁』　　　　　　　井上靖著／新潮文庫

『孤高の人』　　　新田次郎著／新潮文庫

『栄光の岩壁』　新田次郎著／新潮文庫

『銀嶺の人』　　　新田次郎著／新潮文庫

新田次郎さんの他の作品で、『アラスカ物語』という本も読み応え

ありの本です。興味がある人はぜひ手に取ってみてね。図書館にあります。

『アラスカ物語』

アラスカのエスキモー一族を、食糧不足や疫病から救出し、アラスカの“モーゼ”と仰がれたフランク安田の

生涯を描いた作品。アラスカの壮大な自然を感じさせられる作品です。



**お　知　ら　せ**



**☆延滞している人はすぐに返却してください！！！**

・今日督促状を渡された人は速やかに返却してください。

・延長したい人は、必ず本を持ってきて延長手続きをしてください。

**☆Newtype付録プレゼント**

・**１２月２３日（木）１３：１０（時間厳守！）**までに図書館に来てください。

応募多数の場合は**じゃんけん**です。

➀　ｔａｋｔ　ｏｐ．Ｄｅｓｔｉｎｙ／ヴィジュアルプリズン・・・ポスター

➁　ソードアート・オンライン／白い砂のアクアトープ・・・・・・ポスター

③　ソードアート・オンライン　－プログレッシブ－・・・・・・・クリアファイル



**図 書 委 員 の オ ス ス メ 本 ①　　　２年２組　小倉優汰**

**『最近、地球が暑くてクマってます。』　水野敬也著 ほか ／文響社**

　この本は、シロクマが楽しく、おもしろく地球温暖化について教えてくれる本です。地球温暖化については、教科書に書かれているようではなく、近年、日本でレジ袋が有料化されたことなど、最近、身近にあった事を例として話を進めているので、とても読みやすいです。

　なぜレジ袋が有料化されたことで地球温暖化が防止されたかなどが、詳しく書かれており、レジ袋はプラスチック製品であるので、二酸化炭素（温室効果ガス）の発生を抑えて地球温暖化を防止するという意味があります。しかし、レジ袋をまったく使わなくなっても、削減できる温室効果ガスは全体の０．２％なので地球温暖化は１ミリも止まらないことがわかっています。

このように地球温暖化のことが詳しく書かれています。他にも地球温暖化が進むと、東京都・大阪府・愛知県・福岡県で、気温が４℃あがるだけで水位がどれだけ上がるかシュミレーションしたところ、東京都では、さいたま市まで、大阪府では大阪市まで、愛知県では大垣市まで、福岡県では、久留米市まで、水位が上がると言われています。海水面以下となる場所で、日本では３４００万人の住む地域が海面上昇の被害を受けると言われています。本には地図が書いてあり、わかりやすく、海水面上昇による被害場所が赤色で示されています。他にも、ためになるようなことがたくさん書いてあるので、是非手に取って読んでみてください。





**図 書 委 員 の オ ス ス メ 本 ②　　　２年２組　門田良太**

**『カラフル』　　森絵都著 ／ 文藝春秋**

　私が今回おすすめしたい本は、文春文庫出版の森絵都さんの『カラフル』です。

　毎日時間に追われて、平凡な日常を送っている今、忘れかけていた大切なものを思い出させてくれる一冊です。

この本は、初め主人公がふとしたことで自暴自棄になり、自分自身を見失い、ある時自ら命を落としてしまいます。しかし不思議なことに輪廻としてもう一度命を与えられます。そして、その主人公は今まで気づけなかったことを、新たな命で生きていくうえで家族や友の支えによって自分は生かさ

れているのだということに気づかされていきます。野望のまま、本能のままに投げやりの生活を送って「どうでも良い」「どうせ関係ない」と自分の世界に入っていた主人公が他者の思いもよらぬ言葉に忘れていたものを見つけます。そこに気づき始める主人公の姿にとても感動しました。また、主人公が自然の中にあふれる色彩や音や風を感じる場面のモヤモヤした世界から一瞬でキラキラした音のない静寂の世界に引き込まれる描写がとても面白いです。

私は、日々周りの人たちに支えられて、自分の中では特に意図していないことも他者に影響を及ぼしているのだなぁと思いました。振り返ってみると普段なかなか照れくさくて言葉にすることができないけれど感謝して素直に生きていくことの大切さをこの本から教えられるような気がします。とてもおもしろい本なのでぜひ読んでみてください。



　『カラフル』には主人公のガイド役をする天使のプラプラが登場します。彼のキャラクターがまた楽しくてしかも美形！　ぜひお会いしたいな💛

って会ったらダメじゃん！！

『最近、地球が暑くてクマってます。』に、ホッキョクグマのかわいらしい写真がたくさん載っていますが、２１００年までに絶滅してしまうかもしれない動物です。もっと温暖化について考えてみよう。





新　　着　　図　　書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **分　類** | **書　　　　　　　　名** | **著　　者** | **発　行　所** |
| **９****小説****日本文学** | 翼の翼 | 朝比奈あすか | 光文社 |
| 変な家 | 雨穴 | 飛鳥新社 |
| 同志少女よ、敵を撃て | 逢坂冬馬 | 早川書房 |
| 花束は毒 | 織守きょうや | 文藝春秋 |
| さよならも言えないうちに | 川口俊和 | サンマーク出版 |
| 准教授・高槻彰良の推察３　呪いと祝いの語りごと | 澤村御影 | ＫＡＤＯＫＡＷＡ |
| 夜が明けたら　いちばんに君に会いにいく | 汐見夏衛 | スターツ出版 |
| おいしいベランダ。　午前１時のお隣ごはん | 竹岡葉月 | ＫＡＤＯＫＡＷＡ |
| 天久鷹央の推理カルテⅥ　幻影の手術室 | 知念実希人 | 新潮社 |
| 真夜中のマリオネット | 知念実希人 | 集英社 |
| 男女の友情は成立する？（いや、しないっ！！）Ｆｌａｇ４　でも、わたしたち親友だよね？〈上〉 | 七菜なな | ＫＡＤＯＫＡＷＡ |
| 笑うマトリョーシカ | 早見和真 | 文藝春秋 |
| 転生したらスライムだった件　１４・１５ | 伏瀬 | マイクロマガジン社 |
| ミカエルの鼓動 | 柚木裕子 | 文藝春秋 |
| 源氏でわかる古典常識　パワーアップ版 | 吉田順　ほか | 学研プラス |
| **0****総　記** | 炎上するバカさせるバカ　負のネット言論史 | 中川淳一郎 | 小学館 |
| ギネス世界記録　２０２２ | ｸﾚｲｸﾞ･ｸﾞﾚﾝﾃﾞｨ | 角川ｱｽｷｰ総合研究所 |
| **１****心理学人生訓****仏　教****神　話** | それでいい。自分を認めてラクになる対人関係入門 | 細川貂々 ほか | 創元社 |
| 鴻上尚史のますますほがらか人生相談　息苦しい「世間」を楽に生きる処方箋」 | 鴻上尚史 | 朝日新聞出版 |
| お寺の掲示板　諸法無我 | 江田智昭 | 新潮社 |
| 眠れなくなるほど面白い　図解　ギリシャ神話 | 島崎晋 | 日本文芸社 |
| **2****世界史****中国史** | 小学館版学習まんが　世界の歴史全１７巻セット | 山川出版社 | 小学館 |
| 小学館版学習まんが　世界の歴史別巻イスラム編４巻セット | 山川出版社 | 小学館 |
| 貞観政要　（角川ソフィア文庫） | 湯浅邦弘 | ＫＡＤＯＫＡＷＡ |
| **３****経 営****社会学****労 働** | ランチェスター戦略　「弱者逆転」の法則 | 福永雅文 | 日本実業出版社 |
| 新版　経営計画は一冊の手帳にまとめなさい | 小山昇 | ＫＡＤＯＫＡＷＡ |
| 格差と分断の社会地図　１６歳からの〈日本のリアル〉 | 石井光太 | 日本実業出版社 |
| 日本語教師になるには　（なるにはＢＯＯＫＳ） | 益田美樹 | ぺりかん社 |
| 幼稚園教諭になるには　（なるにはＢＯＯＫＳ） | 大豆生田啓友 | ぺりかん社 |
| **４****生 物** | 海獣学者、クジラを解剖する。　～海の哺乳類の死体が教えてくれること | 田島木綿子 | 山と渓谷社 |
| **５****環　境****自動車****宇　宙****ロボット** | 図解でわかるカーボンニュートラル　脱炭素を実現するクリーンエネルギーシステム | エネルギー総合工学研究所 | 技術評論社 |
| トコトンやさしい電気自動車の本　第三版 | 廣田幸嗣 | 日刊工業新聞社 |
| るるぶ宇宙　（ＪＴＢのＭＯＯＫ） | 林公代 | ＪＴＢパブリッシング |
| ロボットと人間　（岩波新書） | 石黒浩 | 岩波書店 |
| **７****写真****スポーツ****将棋** | 美しい世界の廃墟 朽ちてなお美しさを纏って蘇る廃墟立ち | MｄN編集部 | MDNコーポレーション |
| イップス　魔病を乗り越えたアスリートたち　（角川新書） | 澤宮優 | ＫＡＤＯＫＡＷＡ |
| 挑戦　常識のブレーキをはずせ | 中山伸弥藤井聡太 | 講談社 |
| **８ 言語** | 現代用語の基礎知識　２０２２ | 五野井邦夫ほか | 自由国民社**まだ届いていない本もあるので、読みたい本がない時は司書に声をかけてください。** |



**冬休み直前！ 特別貸出します！！**

・冬休み前の**１２／２２（水）～１２／２８（火）**冬季課外最終日まで♪

・貸出冊数は**無制限**です！！！

・**返却日は１／１１（月）**　始業式の日☆たくさん読んでね☆

学校にない本を読みたい人はchromebookからリクエストできます。

図書館に来てリクエストしてもオッケーです。



『小学館版学習まんが　世界の歴史』を購入しました。勉強に疲れて気分を変えたい時はこれが一番！（『ドラゴン桜２』より）

学校には、集英社版もあるので読み比べをすると面白いよって前原先生（日本史の先生）が言ってたよ。

今月の新刊からのおすすめ本

１/１９発表の直木賞にノミネートされた本が新着図書にあります。発表前に読んで直木賞を当ててみよう！

『同志少女よ、敵を撃て』　逢坂冬馬著

『ミカエルの鼓動』　柚木裕子著

『黒牢城』　米澤穂信著

枕流亭雑記第五十五回

　　　　　　　　　　　　　　　　佐藤正午の『鳩の撃退法』をよんだ。映画の予告篇をいやというほどみせられたせいだ。この小説は簡単にいうと、ハードボイルドエンタテインメントである。簡単にいうと、家族失踪事件に取材したミステリー小説である。さらにいうと、ある男が偽札事件にまきこまれる犯罪小説である。しかし、じっさいにはそう「簡単」に説明できない問題作である。「小説」は現実としては「小説家」がかいたものである。しかし読者の実感としては小説内の何者かがかたりかけてくるような気になる（ならない？）。小説内には「語り手」が存在しているのだ。その語り手は「作者」ではない。つきつめていうならば、それは語り手ですらない。小説自身の「ことば」である。いったん小説家の手によってかきしるされた物語は、純然たる言語表現として現前するだけなのだ。一人称小説の「わたし」は小説の登場人物であると同時に「語り手」である。けっしてみずからが登場する小説の作者ではない（その文章をかいているわけじゃない）。『ライ麦畑でつかまえて』のホールデン・コールフィールドはじぶんの身にふりかかった顚末をだれにはなしかけているのか？　小説内のリアルとしてはそこに聞き手がいるはずなんだけど、小説外（読者）のリアルとしてはそれを自分自身だとおもってなんの疑問もいだかない。そこに小説の欺瞞がある。もちろん小説外（小説家）のリアルを追求する小説もある。たとえば森鷗外の「舞姫」。「石炭をば早や積み果てつ」とかいているのは作者森鷗外ではなく、作中人物太田豊太郎だ。「舞姫」のじっさいは豊太郎の回想記なのだ。作者によってかかれている作品を作中人物がかいていると設定することでかかれている小説がリアルなものになる寸法だ。ウンベルト・エーコの傑作『薔薇の名前』の扉に「手記だ、当然のことながら」とかかれていることもおなじ趣向である。佐藤正午の『鳩の撃退法』もおなじ態である。作中人物「僕」であるところの津田伸一が読者がよむ「文章」の書き手である。『鳩』が一筋縄でゆかないのは、津田自身が小説家であるというところだ。津田は身近におきた家族失踪事件を題材に小説をかこうとする。そんなかれが偽札をつかまされてしまう。どうやらそれは反社会のひとたちとかかわりのあるいわくつきのものらしい。津田はじつに久しぶりに小説を執筆しつつ偽札事件の渦中のひととなる。そうかいてしまうとまだまだこの小説の複雑さにせまれていない。『鳩』という佐藤正午の小説の作中人物である小説家津田はデリヘルの運転手をしている。そのかれが偽札事件とも家族失踪事件ともまったく関係ないとおもわれる多様な登場人物たちと複雑にからみあう。それをまた津田自身がおもいつくままにマックブックに入力してゆく。津田自身が執筆している小説は大学ノートにしるされており、それをよんだ出版社編集員に激賞される。『鳩の撃退法』とはなんなのか？　読者がよみすすめている「この文章」のことなのか、はたまた大学ノートにしるされた津田の「新作」のタイトルなのか？　なんにせよ、『鳩』は小説をかくことをテーマにしているメタフィクションでもあり、意識の流れのままドラマの時系列をめちゃくちゃにいりくませ、エンタテインメントをおもうぞんぶん解体した、新手のブンガク作品であることはまちがいない。つくづく挑発的な作品なのである。